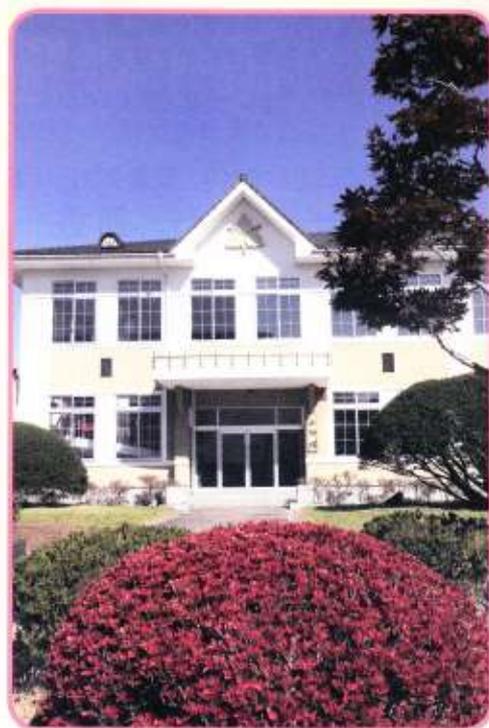




山御台

第13号

2015年3月1日発行
岩手県立千厩高等学校
同窓会事務局
一関市千厩町千厩字石堂45-2
☎0191-53-2091
印刷 トーバン印刷機



目次

ご挨拶	同窓会長 菊地 保	2
1年を振り返って	校長 入駒 智	2
平成26年度理事会・総会 開催される		3
同窓会員の叙勲・受章		3
支会総会便り		4
全国高等学校弓道選抜大会に参加して		5
母校の活躍		6
部活動大会結果一覧		6
編集後記		10



ご挨拶

同窓会長 菊地 保

わが母校千厩高等学校に、同窓会の役員として関わることになりました。

千厩高等学校普通科2年生として、あのバルコニーが祝福して迎えてくれたのは、今から65年前の春。まさに青春時代のスタートでした。

その日から千厩高等学校は私の「母校」となりました。

普通科は2クラス。私はB組。3年間クラス替えなし。したがって仲間意識は強固なものとなり、生涯の宝物となって今日に至っております。新聞などに千厩高等学校の名前がでると全身で即座に反応してしまうのです。

千厩高等学校では募集定員減という状況の中で、入駒校長先生の「今を一生懸命」の言葉をそれぞれのハートにしっかりと受けとめ、勉強はもとより、部活動、社会参加活動などにいきいきと取り組んでいることは、地域に暮らす私たちの目にしっかりと焼きつき、時には胸を熱くしているのです。

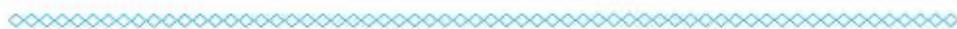
「こんにちは」と声をかけてくれる在校生に出会うと、とても誇らしく「がんばれ千高生」とつぶやいてしまうのです。

今回、同窓会の役員として千厩高等学校に関わることになって、胸のときめきを覚えております。身体の機能は衰えても、ハートのすみに青春が残っているのです。

在校生の皆さん。青春のエネルギーをこの山仰台で思う存分爆発させ、将来の夢の実現に向かって、「今を一生懸命」努力してください。

まさに千厩高等学校は、生涯私たちの「わが母校」なのであります。

最後に、永年同窓会長として千厩高等学校を支えてきた菅原温士氏に敬意を表し、会員の皆さんのご支援を、心からお願いいたします。



1年を振り返って

校長 入駒 智

同窓会の皆様には日頃から母校の教育活動に対して深いご理解とご協力をいただいていることに改めて感謝申し上げます。

今年度、同窓会の役員改選が行われ、新会長に菊地保様が選任され、また、副会長、監事にも新たに4名の皆様をお迎えすることになりました。母校のために様々な形でご活躍いただけるものと期待しております。

一方、前会長の菅原温士様はじめ旧役員の皆様にはこれまでの長きに渡り本校の教育活動をしっかり支えていただいたことに、改めて感謝申し上げます。

さて、平成26年度も瞬く間に時間が過ぎ、早くも年度末を迎えておりますが、今年度の千厩高校を振り返りますと順調に教育活動が行われてきたという印象を持っております。例年になく生徒の欠席が少なく、各種学校行事を無事に、充実した形で終えることが出来ました。部活動関係では優勝旗こそ持ち帰ることが出来ませんでした。それぞれの部が全力を出し切った結果として評価しております。

また、進路関係では3年生の就職内定率が昨年に引き続き早い段階で、ほぼ100%近くに達しており、堅調な状況にあります。また、進学においても、国公立大学の推薦関係合格者が12名となり、大きな伸びを見せております。

これから明らかになる一般受験の生徒の結果にも期待が集まっているところです。

一方で、本校の第一グラウンドの整備がようやく再び動き出したことを報告いたします。当初の予定では平成23年度から整備が始まることになっていたわけですが、その直前に発生した東日本大震災のために凍結を余儀なくされておりました。沿岸地域で被災した高校の新校舎建築や耐震点検等が優先されたための処置であり、やむを得ない決定でした。その後、復旧・復興が進むにつれ、本校のグラウンド整備が再開されることになりました。現在会期中の県議会において、整備計画が承認されれば、新年度から本格的に着手されることとなります。順調に進めば平成33年3月に完成し、同年4月から使用できる見通しとなっておりますので報告いたします。これも同窓生の皆様、地域の皆様の熱い後押しがあったからこそ、早期再開に辿り着いたものと感謝申し上げます。

当面、本校の部活動はこれまでどおり、旧千厩高校駒場校舎のグラウンドを使用することになりますが、平成30年3月には駒場校舎跡地に新千厩小学校が完成します。今後は本校グラウンドが完成するまでの期間、その代替地としての活動場所を確保しながら教育活動を行っていくこととなります。

引き続き、会員の皆様には今後とも本校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成26年度理事会・総会 開催される

平成26年度の理事会は5月1日（木）午後3時から、山仰館（同窓会館）において開催されました。理事18名、千厩高校職員8名、合わせて26名の出席をいただきました。事務局から、平成25年度の事業報告と決算報告、平成26年度の事業計画と予算報告がなされ、審議の後、総会に上程することを決議しました。今年度は、役員改選の年に当たり、菅原温士会長と小岩まき子副会長、藤原利彦副会長から勇退の意向が示され、総会までに新役員の人選をし、提案するということを決定し終了しました。



平成26年度岩手県立千厩高等学校同窓会総会は、8月1日（金）午後4時より、茗荷亭において開催されました。今回は15名の同窓会員に御出席を頂き、母校職員と合わせ23名となりました。今年度の総会をもってご勇退となる菅原温士会長のご挨拶では、千厩高校同窓会の母校支援の歴史に触れ、今後同窓会会員一丸となって母校発展のために取り組まなければならないということが述べられました。議事では理事会で審議された内容を審議し、了承されました。その後、役員改選が行われ、新会長に菊地保副会長、新副会長に千葉鐵男氏、畠山朋郎氏、上沼清一監事が、新監事に菅原耕喜氏が選出され、及川忠之副会長と佐藤憲一監事の再任と併せて承認されました。永年、副会長として同窓会の活動に尽力された小岩まき子、藤原利彦副会長には感謝状と記念品が贈呈されました。



役員

会 長	菊 地	保 (新任)
副会長	及 川	忠 之
	千 葉	鐵 男 (新任)
	畠 山	朋 郎 (新任)
	上 沼	清 一 (新任)
監 事	佐 藤	憲 一
	菅 原	耕 喜 (新任)

同窓会員の叙勲・受章

平成26年度秋の叙勲・褒章で、瑞宝中綬章（教育研究功労）を伊藤昌夫氏（岩手大学名誉教授）が、黄綬褒章（業務奨励）を北田文人氏が受章されました。

また、前同窓会長菅原温士氏が地域密着型の交通安全活動を長年続けたことが評価され、岩手県で唯一、緑十字金章を受章されました。

同窓生一同、心よりお喜び申し上げます。

支会総会便り

平成26年度東京支会総会
新卒者激励懇親会

事務局長 佐藤 政男

梅雨の中休みで、暑さもひとときの平成26年6月15日(日)、上野精養軒で同窓会東京支会総会並びに新卒者激励懇親会が盛大に、また楽しく開催されました。

東京支会総会は、ご来賓の千厩町ふる里会の山口紀代子会長ご出席のもと、平成25年度事業報告並びに収支会計報告に関する件、支会役員に関する件の二議案で、事務局から報告の後、満場の拍手で承認されました。

支会総会終了後、別室で行われていた新卒者激励会に参加の入駒智千厩高校校長はじめ諸先生方、そして新卒者のメンバー14人と合流して、上野精養軒の日本庭園で記念撮影をしました。カメラマンは、永年『女性自身』の専属写真家でいらっしゃった小山俊一氏(昭和30年卒)です。

懇親会場「梅の間」に戻り、同窓生が拍手で迎える中を、学校長・諸先生方・新卒者が入場、東京支会の村上和男支会長の挨拶で懇親会が始まりました。入駒智学校長、菅原桂吾同窓会本部事務局長から母校の活躍の近況報告などのご挨拶をいただいた後、渡辺武雄支会幹事の乾杯で歓談の輪が広がりました。

仲間たち、先輩諸氏とのなつかしい語らいがあり、新卒者に激励の言葉を掛け、また希望に胸ふくらませる若い皆さんの声を聞いて、これからの活躍を期待する先輩の温かいまなざしが会場の随所で見られました。

ビンゴ大会は、岩手の物産を中心に景品が用意され、また全員にスクラッチ宝くじが配付され、悲喜こもごも

でした。また、会場では東京支会の会報「千厩」第12号が発行され、配付されました。

楽しい時間が経つのは速いもの、最後に参加者全員で大きな輪になって、「北国の春」「あゝ上野駅」「花は咲く」「ふるさと」などを歌って、来年の再開を約束し合い散会となりました。



なつかしの校歌を歌う参会者



普通科8回生(昭和33年卒)の同級会を開催

昭和33年普通科(第8回生)卒業生 及川 俊二

私たちは、昭和33年3月卒業の普通科3クラス(A・B・C)を1つにした「同級会」を2年に一度の割合で開催してきました。クラスが違っていてもどういいうわけか皆とても仲が良く、千厩、盛岡、仙台、東京の4地区それぞれの近郊に在住する級友たちが折々の幹事になって、これまでに十数回の集いを持ってきました。

今年は仙台地区が当番で、まだ大丈夫だろうと思って6月の10・11日に同級会を計画したのですが、期待に反して例年より早い梅雨入りになってしまいました。会期が一日一日と迫るなかで天気予報も雨模様が変わっていき、幹事銘々が懸命に「お天気祭り」をしても、予報は一向に改善される気配も無く、「傘を差しての市内観光もしょうがないかなあ〜」と半分諦めながら当日を迎えました。

初日は集合が午後からだったので、元気な姿を見せた級友たちを仙台駅に迎え、再会を喜び合いながら送迎バスとジャンボタクシーに分乗し、秋保温泉の「緑水亭」に向かいました。

総勢33名が一堂に会し、記念の写真を撮った後、後輩が奏でる吹奏楽と合唱入りのCDを伴奏に「伝統遠

き」の校歌を斉唱し、亡くなられた級友たちを偲びつつ黙祷を捧げ、今回の集いのテーマである「お互いの親交と絆をさらに強く!!」に沿って、会を始めました。

会が進むにつれて、初めて参加してくれた級友も遠方(大阪や長野)からの級友たちもが一緒くたになって盛り上がり、その様は五十数年前の高校生時代のそれと全く変わっておりません、さらに二次会場に席を移してから駄弁リングにも全員が参加し、いつもと変わらぬ和やかな雰囲気にも包まれたのでした。

翌朝、食事の間中激しく降っていた雨が、観光バスに乗り込む頃には上がってくれまして何て「ラッキー!」。ただ、梅雨時の曇天と霧で視界が利かなかったことは少々残念でした。市内観光も予定通り進め、昼食を取りながらの最後の懇談も終わる頃、このままお開きにするには名残惜しいと思い、急きょ予定を延長しあの忌まわしい大震災から3年3カ月が過ぎ、そしてあの津波に襲われた地は今どうなっているのかと現状を視察してもらうことにしました。当初、同級会の計画を練っていた頃には、今なお大変な状態のところへ大挙して足を踏み入れることに、私たち幹事は

躊躇していたのですが、級友たちが熱心に見聞している姿を見て、本当に良かったなあ~と思ったのであります。今なおガレキが除かれただけの平坦な地には、あったはずの建物も無く、居たはずの人も居らず、伸びた雑草の間からのぞくコンクリートの土台痕だけが、ただ虚しく何かを待っているかのように見えるのでした。もちろん、その頃には雨の心配は全くなくなってしまったので、我々の願いが天に届いたのではと思っています。ちなみに、翌日は終日どしゃ降りでした。そして、最初の集合場所であった仙台駅までバスを進めて、級友たちと再会を約しながら三々五々に帰途に着いたのでした。

次の開催は、千厩地区の連中が計画してくれる運びと相成りました。



全国高等学校弓道選抜大会に参加して

2年C組 嘉藤 知夏



私は、10月に行われた選抜大会県予選会において、女子個人の部で優勝し、1月10日から12日に鹿児島県で行われた全国高等学校弓道選抜大会に参加することができました。



県予選会に参加する前は、3人立ちの団体戦でベスト8に入ることを目標に部員みんなと頑張ってきました。団体戦で上位入

賞したかったので、そのために自分の射に磨きをかけることに専念しました。大会前は調子が良かったので、自信を持って臨むことができました。個人戦は、1人12射の的中数によって競います。初めの4射は、1本目から確実に中ててチームをリードしたいという思いで集中し、自分では初めて大会で皆中することができました。次の4射は、皆中したことで意識してしまい、的棒ざりに2本中り、3本目について下に外し、3中となりました。最後の4射は、「絶対に中たる」と信じて的に押し込みました。その結果皆中し、12射11中し、それ以上の的中数の選手がいなかったため、単独で優勝することができ、その結果、全国選抜への出場権を獲得することができました。団体戦は9位相当で、目標には届きませんでしたが、チームのみんなが自分の後ろで行射していることで、安心感とやる気がでて、優勝できたのだと感謝しています。

初めての全国大会への出場でしたが、決勝進出を目標に練習を続けていました。予選で4射3中以上し、準決勝で4射3中以上すれば他の選手の結果に関わらず決勝に進出できます。本当に自分との戦いです。年末年始も本番を想定して練習しました。

1月9日の公式練習では、本番と同じ会場で、同じ雰囲気の中で、4射だけ行射しました。緊張して足に力が入らなかったのですが、1本1本について考えながらひくことができ、4射3中で、本番に向けていい感覚をつかむことができました。

1月10日、いよいよ本番の日。選手控え室ではすごく緊張していましたが、入場して行射しているときは、1本目は、緊張のため左下に外し、少し焦りました。しかし、公式練習のいい感覚を思い出して落ち着こうと考え、2、3本目を中てることができました。そして、4本目。4射3中以上が予選通過となるので、慎重になり、狙いを付けている時間が普段より長くなったため、的の上にはずしてしまいました。結果、4射2中で予選通過できず、悔いの残る大会となりましたが、大きな舞台で、周りの雰囲気や圧倒されず、自分を見失わずにしっかり意識すべき所を考えて、射に集中することができたことは、とても自信になりました。県選抜で優勝し、東北選抜、全国選抜と大きな大会に参加し、貴重な経験を積むことができました。

これから、高総体まで残り少ない練習や大会で、悔いが残らないよう今回経験したことを生かしていきたいです。高総体に向けて技術・精神を向上させ、また大きな舞台に立てるよう自分の射を磨いていきたいです。練習でアドバイスしてくれた先生、コーチ、一緒に部活動を頑張ってきた弓道部の皆さん、マネージャーとしてついてきてくれた穂波さん、いろいろな面で支えていただいた先生方、同窓会の方々皆さんと、両親に感謝したいと思います。ありがとうございました。

これからも、弓道部一丸となって高い目標を持ち、正射必中を目指して頑張っていきます。



母 校 の 活 躍

1. 平成26年度進路決定状況 (延べ数)

(平成27年2月16日現在)

	進 学									就 職				自 営 ・ 家 事	未 定	合 計
	国 公 立	私 立	国 公 短	私 立 短	医 療 系	他 専 門	そ の 他	進 学 計	受 験 中	県 内	県 外	公 務 員	就 職 計			
男 子	6	8	1	1	2	11	3	32	25	22	14	1	37	1	0	95
女 子	6	3	0	14	11	20	1	55	15	21	13	2	36	1	0	108
計	12	11	1	15	13	31	4	87	40	43	27	3	73	2	0	203

2. 運動部活動状況

〈陸上競技部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子 400mハードル 三浦 龍 7位
4×400mリレー 準決勝進出
女子 400m 菅原 愛佳 準決勝進出
やり投げ 三浦 聖美 9位



●第65回全国高等学校駅伝競走大会岩手県予選会 第26位 (32チーム参加)

●第73回一関・盛岡間駅伝競走大会 (日報駅伝) 第12位 (18チーム参加)

●第55回10kmロードレース岩手県大会 女子個人 加藤ひとみ 第6位

〈硬式野球部〉

●第61回春季東北地区高等学校野球岩手県大会一関地区予選
1回戦 千厩 5-2 一関高専
2回戦 千厩 0-10 一関第一 (7回コールド)
敗者復活2回戦
千厩 1-12 一関修紅 (5回コールド)

●第96回全国高等学校野球選手権岩手大会 2回戦 千厩 2-14 花巻北 (7回コールド)

●第67回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会一関地区予選
2回戦 千厩 7-4 花泉
代表決定戦 千厩 2-5 一関工業
敗者復活代表決定戦 千厩 5-9 一関学院



〈バスケットボール部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子 1回戦 千厩 54-69 岩谷堂
女子 1回戦 千厩 46-64 水沢商業

●平成26年度岩手県新人バスケットボール大会県南地区予選

男子 千厩 33-81 一関第一
千厩 64-98 一関修紅
女子 千厩 28-53 大東
千厩 32-95 一関第二

〈バレーボール部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子 2回戦 千厩 2-1 盛岡第四
3回戦 千厩 1-2 花巻北 ベスト16
女子 1回戦 千厩 2-1 遠野
2回戦 千厩 0-2 花巻南

●第62回岩手県高等学校新人バレーボール大会県南地区予選会

男子 千厩 0-2 一関第一
千厩 0-2 一関高専
千厩 2-1 一関工業
千厩 1-2 大東
女子 千厩 0-2 一関第一
千厩 2-0 一関第二
千厩 0-2 一関修紅
千厩 2-0 大東



〈卓球部〉

- 第66回岩手県高等学校総合体育大会
男子学校対抗 千厩 0-3 宮古工業
女子学校対抗 千厩 1-3 水沢商業
- 平成26年度岩手県高等学校新人卓球大会県南予選会
学校対抗
男子 千厩 2-3 花泉
女子 千厩 0-3 大東
- 第60回岩手県高等学校新人卓球大会
学校大会
男子 千厩 3-0 花巻東
千厩 2-3 江南義塾
女子 千厩 3-0 岩手女子
千厩 1-3 高田
- 第38回岩手県南オープン卓球選手権大会
女子団体 第3位

〈ソフトテニス部〉

- 第66回岩手県高等学校総合体育大会
男子団体 千厩 1-2 宮古
女子団体 1回戦 千厩 2-1 盛岡第一
2回戦 千厩 0-3 高田
- 平成26年度県高校新人大会県南地区予選ソフトテニス競技
男子
団体戦 Aブロック2位通過
個人戦
千葉 裕太(2B) 小松 健人(2A) 優勝
千葉 拓人(2B) 藤野 研哉(2A) ベスト8
岸 凌也(1E) 及川 朋也(1E) ベスト8
女子
団体戦 Bブロック2位通過
個人戦 山田 美紗(2B) 金野 愛未(1C)
- 平成26年度県高校新人大会ソフトテニス競技
男子
個人戦
千葉 裕太(2B) 小松 健人(2A) ベスト16



〈サッカー部〉

- 第66回岩手県高等学校総合体育大会
千厩 1-3 高田
- 〈バドミントン部〉
- 第66回岩手県高等学校総合体育大会
男子団体 1回戦 千厩 3-0 花泉
2回戦 千厩 0-3 前沢
女子団体 1回戦 千厩 3-2 大東
2回戦 千厩 0-3 前沢
- 平成26年度岩手県高等学校新人大会
バドミントン競技県南地区予選
男子団体 第2位 女子団体 第2位
男子個人
ダブルス
伊藤 忍(2F) 関 拓真(1B) 第3位
シングルス
関 拓真(1B) 第4位
三浦 悠(2B) 第5位
小野寺直人(2E) 第5位
女子個人
ダブルス
石川 久愛(2A) 熊谷ほなみ(2B) 第2位
藤野 朋佳(2C) 三浦 衣織(1A) 第5位
シングルス
熊谷ほなみ(2B) 第3位
藤野 朋佳(2C) 第5位
- 第54回岩手県高等学校新人バドミントン大会
男子団体 千厩 3-0 黒沢尻北
千厩 1-3 花巻北
女子団体 千厩 3-0 花巻東
千厩 3-2 久慈
千厩 0-3 盛岡第三

〈ボクシング部〉

- 第66回岩手県高等学校総合体育大会
佐藤 恒一 2回戦進出
小山 大輔 2回戦進出
- 第55回岩手県高等学校新人大会ボクシング競技
男子1部
小山 大輔(2C)
ライトウエルター級 第2位
菅原 元輝(2F)
ウエルター級 第3位
男子2部
千葉 裕幸(1A)
ライト級 第3位
千葉 洸(1E)
ライトウエルター級 第2位
熊谷 弘貴(1C)
ウエルター級 第2位

女子2部

鈴木 若菜 (1D)

ライト級

優勝

〈剣道部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体 予選リーグ敗退

女子団体 予選リーグ敗退

女子個人 遠藤 香佳 3回戦進出

●第57回岩手県高等学校新人剣道大会

男子 団体戦 千厩 0-4 盛岡第一

千厩 0-5 専大北上



〈弓道部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体 予選敗退

女子団体 ベスト16

女子個人 菅野 美穂 予選通過

●岩手県新人大会弓道競技県南地区予選

女子個人

佐藤 穂波 (2C) 白石 唯 (1A)

予選通過

●第33回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会

女子個人

嘉藤 知夏 (2C) 12射11中 優勝

東北選抜大会・全国選抜大会出場

●第53回岩手県高等学校新人弓道大会

男子団体 30射11中 (18位)

女子団体 30射10中 (16位)

〈ソフトボール部〉

●平成26年度国民体育大会東北ブロック大会兼

第41回東北総合体育大会

及川聖菜、熊谷華子、佐藤萌、志田玲奈、村上舞穂
(岩手県選抜チーム)

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

2回戦 千厩 9-0 北上翔南

3回戦 千厩 9-1 盛岡農業

準々決勝 千厩 5-4 久慈東

準決勝 千厩 4-3 大東

決勝 千厩 0-3 花巻東

準優勝 (東北大会出場)

●第61回岩手県高等学校新人ソフトボール大会県南地区予選

千厩 14-1 一関第二

千厩 4-3 大東

千厩 2-2 一関第一 第2位

●第61回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技

千厩 10-0 盛岡中央

千厩 9-0 福岡

千厩 10-0 北上翔南

千厩 0-6 一関第一 第3位

●第20回岩手県高等学校新人選抜ソフトボール大会

千厩 13-4 北上翔南

千厩 4-2 花巻南

千厩 1-8 大東 第3位



〈ワンダーフォーゲル部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体 11位

●新人戦

登山競技 三石山綱張コース 第9位 (14チーム参加)

〈柔道部〉

●第66回岩手県高等学校総合体育大会

男子団体 予選リーグ敗退

女子団体 千厩 1-2 一関第一

女子個人 立身 美穂 48kg級 ベスト16

吉田真由香 57kg級 ベスト16

●第47回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会

個人戦 千葉 蓮太 (1E) 第3位

立身 美穂 (2B) 第2位

●第59回岩手県高等学校新人柔道大会

男子団体 千厩 2-3 大槌

女子団体 千厩 2-1 花泉

千厩 0-3 一関学院

男子個人 阿部 洋介 (2F) ベスト8

小松 侑太 (2F) ベスト8

女子個人 立身 美穂 (2B) 第3位

●第37回全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会

男子個人 阿部 洋介 (2F) ベスト16

小松 侑太 (2F) ベスト16

女子個人 立身 美穂 (2B) ベスト8

3. 文化部活動状況

〈書道部〉

- 第12回岩手県高校書道作品コンクール
奨励賞 上野 華奈
- 第10回岩手日報高校書展
入選 菅原 綾、畠山 未歩
- 第19回全日本高校・大学生書道展
優秀賞 菅原 綾、畠山 未歩
- 第37回岩手県高等学校総合文化祭書道部門
第1種漢字・仮名 入選
菅原 綾 (3E) 畠山 未歩 (3E)
千葉 麻依 (1C) 千葉千愛美 (1D)
第2種漢字・仮名 秀作賞
藤野明日香 (2E) 岩渕 美久 (2E)
第2種漢字仮名交じり 秀作賞
藤野明日香 (2E) 千葉千愛美 (1D)
第3種篆刻 入選 皆川 純也 (1E)

〈美術部〉

- 第37回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
絵画部門 小野寺凌介 (1C) 入選
遠藤 舞 (2D) 入選

〈吹奏楽部〉

- 全日本吹奏楽コンクール県南地区大会 金賞
- 平成26年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会
銅賞
- 平成26年度全日本アンサンブルコンテスト一関支部大会
木管7重奏 金賞 管打7重奏 銀賞
金管3重奏 銀賞



〈写真部〉

- 第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会
写真部賞 二瓶 鈴菜 (2F) 佐藤 文成連盟賞
- 第37回岩手県高総文祭 第33回岩手県高等学校写真展
最優秀賞 二瓶 鈴菜 (2F)
優秀賞 二瓶 鈴菜 (2F)
入選 千葉 翠 (3E)
- 岩手県高等学校文化連盟写真専門部 夏季写真コンテスト
入賞 菊池 美紗 (1A)
佳作 菅原 七海 (2E) 千葉 翠 (3E)

- 岩手県高等学校文化連盟写真専門部
スライドフォトコンテスト
入賞 菅原 七海 (2E)
佳作 二瓶 鈴菜 (2F) 佐藤可奈子 (3E)
- 第10回高校生フォトコンテスト
5席 菅原 七海 (2E)
- 高校生フォトコンテスト2014
佳作 二瓶 鈴菜 (2F)



〈箏曲部〉

- 第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会
日本音楽部門 文化連盟賞
- 第37回岩手県高等学校総合文化祭
優秀賞



〈囲碁将棋同好会〉

- 第38回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会
団体戦 第6位
- 第36回岩手県高等学校将棋大会
個人戦B級 千葉 博樹 第2位
団体戦B級 第8位
- 第23回岩手県高等学校文化連盟囲碁新人大会
団体戦5位
渡邊 諒 (2D) 伊藤 一実 (2A)
菊池 凱天 (2A)
- 第33回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
個人戦C級 伊藤 久晃 (1B) 第1位

〈インターアクティブクラブ〉

- (駅前花壇整備)
- ・「小さな親切」実行賞
(公益社団法人「小さな親切」運動本部)
- ・感謝状 (東日本旅客鉄道株式会社)



編集後記

今年度は、同窓会員の叙勲・受章など非常に喜ばしいニュースを掲載することができました。在校生も先輩方の活躍を励みに学業に、部活動に、地域活動にと努力しています。これからも会員皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

千歳高校ホームページは <http://www2.iwate-ed.jp/sen-h/>